

## XO (エックスオー)

XOは、基剤としてアクリル樹脂ポリオール、硬化剤に無黄変性イソシアネートプレポリマーを巧みに配し、これまでの自然乾燥型塗料では得られなかった高度の性能を発揮する塗料です。

### 特 長

- 1 超速乾性で、リコート性に優れているので能率的です。
- 2 光沢がよく、しかも長期にわたり光沢を保持します。
- 3 種々素材に対し、付着性に優れています。
- 4 耐水性、耐油性、耐薬品性、耐候性に優れ、長期にその性能を保持します。

### 用 途

産 業 用 車 輛	建設用重機 特殊車両 農業用機械 運搬用車輛 自動車部品
機 械 類	工作機械 建設機械 弱電重電設備 自転車
建 物 類	サイディング類 金属屋根 スレートセメント屋根 門扉 フェンス類
構 造 物	タンク類 鋼製架台類 プラント類 航空標識
遊 具 類	鉄製 FRP製 遊具 玩具
プラスチック類	ポリカーボネート ポリエステル FRP 尿素系 メラミン系 塩ビ系
そ の 他	アルミニウム トタン プリキ 真鍮

### 使用方法

- 1 硬化剤の使用は、基剤 = 4 に対し 硬化剤 = 1 の割合を守ってください。
- 2 ウスメ液には、必ずウレタン用シンナーを使用してください。 (ラッカーシンナーの使用は不可)
- 3 乾燥が速いので、夏期=S型、冬期=W型、中間期=SW型のシンナーを使用し  
また、刷毛塗り等の場合は、揮発の遅いシンナー (S型など) を使用してください。
- 4 塗装方法に応じて、薄め率を調節してください。  
エアースプレーの場合 目安 45~50%  
刷毛塗りの場合 〃 20~25%
- 5 基剤と硬化剤を混合したもののポットライフ (使用可能時間) は、夏期6時間、冬期8時間を目安に使い切るように注意してください。

### 塗膜性状

乾 燥 時 間	指 触	5~10分
	半 硬 化	2~3時間
硬 度	F~H	(三菱ユニ鉛筆硬度)
初 期 光 沢	90以上	(60° -60° SG)
付着製 (基盤目)	100/100	(セロテープ剥離)
屈 曲 性	2 mm	OK
耐 衝 撃 性	500 g × 50cm	OK
耐 水 性	24時間以上	
耐 揮 発 油 性	24 〃 〃	
耐 酸 性	96 〃 〃	(2% HCl)
耐 アルカリ性	96 〃 〃	(2% NaOH)
耐 候 性		

〔 使用機種：スガ試験機社製WEL-SUN-HCH-B  
光 源：サンシャイン スーパーロングライフ アークランプ 〕  
250時間後 光沢低下率 2%以下  
変色率 ΔE=0.5  
500時間後 光沢低下率 5%以下  
変色率 ΔE=1.0

## 塗料使用の場合の注意

- 1 下地塗料には、フタル酸系、エポキシ系、フェノール系が適合しますが下地塗料の乾燥状態や、リフティングには注意してください。  
サビラーズの御使用をお勧めします。詳しくは27頁をご参照ください。
- 2 ラッカーシンナーの使用は、これに含まれるアルコール類（IPAなど）と硬化剤が先に反応してしまい、基剤との反応が阻害されます。  
この為、塗料の性能が著しく低下してしまうので、ラッカーシンナーの使用は絶対にさけてください。
- 3 基剤と硬化剤を混合した状態で、ポットライフ（使用可能時間）を過ぎると基剤と硬化剤の反応が進み、例え塗装ができて、光沢、付着性、耐久性が著しく低下するので、基剤、硬化剤混合後は出来るだけ早く使い切ってください。
- 4 硬化剤は、空気中の湿気（水分）と反応するので、新缶の場合 窒素ガスを封入しています。一旦開封した後は、使用后直ちに密栓し乾燥した冷暗所に保存してください。

## 関連の法規制

### XO基剤

関連の法規制	消 防 法	第4類 第1石油類 危険等級 II
	労働安全衛生法	有機則 第2種有機溶剤 特化則 黄鉛（黄色・朱色・赤色の場合）

### XO硬化剤

関連の法規制	消 防 法	第4類 第1石油類 危険等級 II
	労働安全衛生法	有機則 第2種有機溶剤

## 製品容量

基 剤	1 6 kg	8 kg	4 kg	1 kg
硬化剤	4 kg		1 kg	0.25kg

## 製品原色

クリアー以外に18色